第8次鳥取市総合計画「実施計画」

a 観光施設運営事業 業 分一般会計・観光施設運営事業費特別会計 部経済観光部 担当課観光コンベンション推進課 施 主 市 今 当 係 拁 法 2533 フト・ハードの区分 ハード ソフト 実施(補助)期間 自 継続 至 関 係 課 計 基本計画の政策目標 (平成16年度 22年度) 名 第3章 交流と文化によるまちのにぎわいづくりと地域を支えるものづくり 名第1節 交流と文化によるまちのにぎわいづくり 基本計画 第4 地域資源を活かした観光交流の振興 観光客入込客数 200万人 151万人 観光客を引きつける満足度の高い観光地の創出 観光的経済効果額 167億円 220億円 策 名 129ページ 該当ページ 夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン 広域交流観光の展開 31-04-02 X 分 新規 継続 施策 【事務事業·第8次総合計画進捗管理】 目 的 平成19年度 平成20年度 平成21年度 平成22年度 備 考 注意事項 観光客の回遊性を高める施設の有効活用を図り、集客性の高い 事 業 内 容 事業内容 事業内容 事業 内容 魅力的な観光都市の実現をめざす。 あおや和紙工房管理事業 あおや和紙工房管理事業 あおや和紙工房管理事業 あおや和紙工房管理事業 (注1) お笑い健康道場運営事業 お笑い健康道場運営事業 お笑い健康道場運営事業 お笑い健康道場運営事業 事業内容は、 ・かみんぐさじ管理事業 かみんぐさじ管理事業 ・かみんぐさじ管理事業 かみんぐさじ管理事業 性、 地域の実情、 ·因幡万葉歴史館管理事業 ・河原城イベント企画事業 ・河原城イベント企画事業 ・河原城イベント企画事業 効果、熟度、 有利 ・河原城イベント企画事業 ·河原城管理事業 ·河原城管理事業 河原城管理事業 財源の確保の観点によ 河原城管理事業 観光施設管理事業 観光施設管理事業 ·観光施設管理事業 り、毎年ローリング 観光施設管理事業 白兎トイレ借受事業 白兎トイレ借受事業 白兎トイレ借受事業 (見直し)する中で変 白兎トイレ借受事業 流しびなの館管理事業 流しびなの館管理事業 流しびなの館管理事業 ・あおや和紙工房管理事業 ・お笑い健康道場運営事業 更していくことがあり 流しびなの館管理事業 鳥取港西浜地区観光開発特別支 ·鳥取港西浜地区観光開発特別支 ·鳥取港西浜地区観光開発特別支 ・かみんぐさじ管理事業 ·因幡万葉歴史館管理事業 ます。 鳥取港西浜地区観光開発 援事業 援事業 援事業 ·河原城管理事業 河原城イベント企画事業 特別支援事業 観光施設管理事業 ・白兎トイレ借受事業 ·観光情報発信施設管理運 (注2) 流しびなの館管理事業 営費 事業費(財源内訳) 鳥取港西浜地区観光開発特別支援事業 は、社会経済情勢の推 移や行財政改革の推 進、中長期的な財政事 事業の対象者 交 付 先 情などにより、毎年 該当事業者 ローリングする中で見 直しを行い、当該年度 の予算編成で精査する H21予算要求 H22予算要求 こととなります。 H19決算額 H20予算額 H20~H22合計 予定額 予定額 費 百 万 (百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。 98 70 70 70 210 98 70 70 70 210 財 庫 出 ᄡ 支 財源内訳 金 支 出 (インプット) σ 他 使 用 米斗 河原城春の茶会、月見会、流しびな|河原城春の茶会、月見会、流しびな|河原城春の茶会、月見会、流しびな|主なイベントを記載 各種施設のイベント開催 河原城春の茶会、月見会、 流しびな行事 行事 行事 活動の指標 (アウトプット) 目 各種施設の観光客数 約11,000人見込 約11.000人見込 約11,000人見込 約11,000人見込 主な施設の入込み 値 因幡万葉歴史館 約13.000人見込 約13.000人見込 約13.000人見込 約13.000人見込 河原城 (アウトカム) 流しびなの館 因幡万葉歴史館を文化財課へ移管 指定管理者制度へ移行 特記事項